

木田たかし(いわき市)、県議会で一般質問! いわき市の現状を見すえ、県議会で堂々と主張。

皆様のお力で県議会に送っていただいた「木田たかし」が先の福島県議会2月定例会で、初の一般質問を行いました。地元選出の県議として、いわき市のおかれている現状を未来を見すえながら、真剣に、誠実に、説得力をもって執行部に質しました。その一部をご紹介します。

地域医療充実の具体策を知事に質す!

木田たかし:本県の地域医療の充実にどのように取り組んでいくのか?

知事:医師、看護職員の確保を始め、救急医療や在宅医療等の充実・強化に加え、震災や原発事故の影響で機能が低下した医療提供体制の再構築に取り組む。平成28年度の全面稼働を目指して、ふくしま国際医療科学センターの整備を進める。

新年度は、県立医科大学に、本県の周産期医療を担う医師の養成や地域の拠点となる医療機関への支援を行う(仮称)周産期医療人材養成支援センターを設置する。理学療法士等の保健医療従事者を確保するための養成施設の設置に向けて検討を進める。本県の実情を踏まえた地域医療構想を策定し、県民が必要とする医療を

享受できるよう、高度急性期から在宅医療・介護までの総合的な医療提供体制の構築に全力で取り組む。



内堀雅雄・福島知事と堅い握手

地元への熱い想いを質問に込めて…。



避難者と地域住民のコミュニティづくりは?

木田たかし:復興公営住宅の入居者と周辺の避難者や地域住民との交流をどのように支援していくのか?

避難地域復興局長:コミュニティ交流員が中心となって、地元自治会などと地域で共に暮らすためのルールづくり、地域の行事への参加を進める。お茶会などを企画し、入居者、周辺の避難者、地域住民の交流の輪が広がっていくよう取り組む。

生活再建に向けた情報提供の強化を要望!

木田たかし:避難者の生活再建に向けた情報提供への県の取り組みは?

原子力損害対策担当理事:地元紙や広報誌の

送付。住宅、健康、賠償、子育て支援、教育等の情報を盛り込んだ「ふくしまの今が分かる新聞」の発行、民間団体等との連携で、交流会等の情報を伝えるホームページや避難者向けブログを運営。今後はさらに、生活再建に必要な支援策等を取りまとめたハンドブックの発行、復興支援員による訪問活動の強化等で、きめ細かな情報提供に努める。

生活交通の確保の重要性を訴える!

木田たかし:生活バス路線などの生活交通の確保に向け、県はどう取り組んでいるのか?

生活環境部長:広域的、基幹的バス路線は、震災後、国と協調し、バス事業者の経常損失額等について補助をおこなっている。市町村が主体的に運行するバス路線、デマンド型乗合タクシー等に対しては、地域の実情に応じ、経常損失額について、県が単独で補助を行っている。今後とも、県民生活に必要な生活バス路線等の確保に取り組んでいく。

木田たかし(きだたかし)のプロフィール

●昭和36年7月4日生まれ ●県立平工業高校～国士館大学法学部卒 ●昭和59年、航空自衛隊入隊。災害派遣で御巣鷹山の日航ジャンボ機墜落事故でも被害者の捜索・収容にあたる ●昭和63年～平成2年、代議士秘書をして政治修行 ●平成3年常整備(株)入社。平成9年、常整備労働組合執行委員長 ●平成5年、父の交通事故死で市の医療や交通安全対策の遅れを痛感。それを機に政治を志 ●平成12年、いわき市議会議員初当選～平成24年

WEBで「日々の活動」や「思い」を発信中! 木田たかし公式ホームページ <http://kidatakashi.com>

連絡先/木田たかし事務所 〒979-3112 いわき市小川町上平字以後内30 TEL.0246-83-0203 FAX.0246-83-2554

木田
きだ
たかし

福島県議会議員



木田たかし一般質問の要旨

1.本県医療体制の充実強化について

①本県の地域医療の充実にどのように取り組んでいくのか ②県は、医療情報のネットワーク構築にどのように取り組んでいるのか

2.今後の避難者支援について

①県は、復興公営住宅の入居者と周辺の避難者や地域住民との交流をどのように支援していくのか

3.生活交通の確保について

①生活バス路線などの生活交通の確保に向け、県はどのように取り組んでいるのか

4.本県の危機管理について

①危機管理部の新設にあたり、安全管理監の役割をどのように考えているのか ②県は、緊急車両の燃料の確保にどのように取り組んでいくのか

5.本県農業及び水産業の振興について

①国直轄除染において、表土の削り取りをおこなった農地の地力回復策が必要と思うが、県の考えは ②カワウ対策について

●質問・答弁の全文は、福島県議会のホームページで近日、掲載いたします。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/gikai/>

まで3期務める(市議会東日本復興対策特別委員長、総務委員長、市民福祉委員長、文教水道副委員長、都市整備対策特別委員長、少子高齢社会特別委員、経済活性化雇用対策特別委員等を歴任) ●現在、自民党いわき総支部事務局長、いわきの夢をかたちにする会政策委員長 ●平成26年、福島県議会議員補欠選挙当選。県議会:商労文教委員会委員、復興加速化・風評対策特別委員会委員 ●妻と母の3人家族

E-mail:kida@kidatakashi.com ブログ→

